

1. 【研究の概要図】

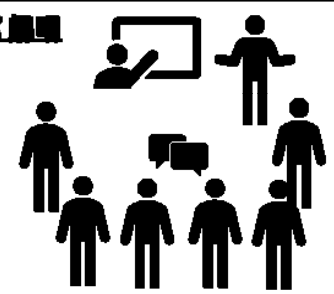
この応募用紙に記載する研究の概要を以下の枠内に図式を用いて、概要図を作成してください。 ※様式の変更・追加は不可(以下同様)

研究課題名	「非モテ」現象に見る男性の自己閉塞化と不安定な男性性に関する臨床社会学
--------------	-------------------------------------

「非モテ」現象とは

- ・「モテる」の否定形として90年代ネット上に登場する。
- ・男性性を達成できない周辺化された男性たちの自身の不遇や苦悩を語りだす。


①当来者研究による現象
「非モテ」を創出する男性による語り合いグループ
「非モテ研」



これまでの研究の結果と課題

②被害経験
からかいやパワーハラスメント

非モテ男性



③加害性
ミソジニーが入り込んだ認知、
ストーカー行為

②まなざしの内面化
「自分は一人前の人間ではないのではないか」という自己不全感や社会からの疎外感

課題と解決法

1. マクロな視点からの分析
2. 周辺化された男性をめぐるメカニズムの解明

研究の背景①「不安定な男性性」

研究の背景② 欧米におけるインセル問題

男性性は不安定・不定形であり、男性たちは常に集団から排除される不安に苛まれている
(Vandello et al. 2008)
⇒ストーカーやひきこもりの長期化問題

「インセル」(involuntary celibate: 不本意な禁欲主義)を名乗る男性たちの問題
・ネット上で女性蔑視発言
・2014年カリフォルニア州銃乱射事件

④修士論文研究
「非モテ」現象に見る男性の自己閉塞化と不安定な男性性に関する臨床社会学

非モテ

インセル

①国内外における周辺化された男性に関する男性・男性性研究の概観

②研究Ⅰ「非モテ」に関するフィールドワーク・インタビュー調査

③研究Ⅱ：「インセル」に関する米国での調査
→南部貧困法律センターにて調査報告を収集する

研究Ⅰと研究Ⅱを踏まえて
日本の周辺化された男性の精神衛生課題と加害性の検討